

(大臣官房審議官) 外務事務官 堤 功一

数 原 孝 憲

(在デュッセルドルフ日本国
総領事館 総領事) 外務事務官 大和田 恵 朗

國 安 正 昭

(在ロス・アンジェルス日本国
総領事館 総領事) 外務事務官 荒 船 清 彦

特命全權大使に任命する(以上五月二十七日付)

右のとおり発令を願います。

平成四年五月二十一日

外 務 省

外 務 大 臣 渡 辺 美 智 雄



内閣総理大臣 宮 澤 喜 一 殿

おつて、堤大使にはハンガリー国駐筋、数原大使にはナイジ
ェリア国駐筋、大和田大使にはクウェイト国駐筋、國安大使に
はスリ・ランカ国駐筋、荒船大使にはニカラグァ国駐筋をそれ
ぞれ命ずるものであります。

履 歴 書

本籍

旧姓名

つづみ
堤

こう
功 一いち

昭和八年一月三日生

年 号	月 日	任 免 賞 罰 等	序 名
昭二九	一〇一五	外交官領事官採用試験合格	
三〇	三二八	東京大学教養学部教養学科卒業	
	四一	外務事務官に任命する	
		欧米局第一課勤務を命ずる	
	八一六	在アメリカ合衆国日本国大使館在勤を命ずる	
		外務書記を命ずる	
外 務 省			
昭三一	四一	外交官補を命ずる	
三四	一〇五	情報文化局対外啓発課勤務を命ずる	
三六	五一六	情報文化局海外広報課勤務を命ずる(組 織令改正)	
三九	六二三	在タイ日本国大使館在勤を命ずる	
		三等書記官を命ずる	
四〇	二一	二等書記官を命ずる	
四一	四二三	在カナダ日本国大使館在勤を命ずる	
四二	四一	一等書記官を命ずる	
四三	七一九	国際連合局政治課勤務を命ずる	
四五	一二二二	国際連合局科学課長を命ずる	
四七	七一	条約局国際協定課長を命ずる	
四九	八一五	在フィリピン日本国大使館在勤を命ずる	

			る	
		参事官を命ずる		
	九一八	在マニラ日本国総領事館兼勤を命ずる		
		総領事を命ずる		
五一	四一	在スウェーデン日本国大使館在勤を命ずる		
五三	八一	中近東アフリカ局外務参事官に配置換		
		する		
五五	四五	大臣官房外務参事官に配置換する（組織令改正）		
		中近東アフリカ局に併任する		
五六	二二〇	大臣官房審議官に配置換する		
		中近東アフリカ局に併任する		
外務省				
昭五六	九一六	在連合王国日本国大使館に配置換する		
		参事官を命ずる		
		連合王国駐劄特命全権大使を補佐し連		
		合王国に在勤する期間公使の名称を与える		
五九	二二〇	特命全権大使に任命する		
		ヴィエトナム国駐劄を命ずる		
六一	六一七	イスラエル国駐劄を命ずる		
六三	一二二	願に依り本官を免ずる		
	〃	外務事務官（外務省研修所長）に採用する		
平三	六一七	大臣官房審議官に配置換する		

履 歴 書

本籍

旧姓名

かず はら たか のり
数 原 孝 憲

昭和一〇年二月一日生

年 号	月 日	任 免 賞 罰 等	庁 名
昭三四	九二六	外務公務員採用上級試験合格	
三五	三	東京大学法学部卒業	
	四一	外務事務官に任命する	
		大臣官房勤務を命ずる	
	八一六	在連合王国日本国大使館在勤を命ずる	
		外交官補を命ずる	
三七	六二〇	在ユーゴスラヴィア日本国大使館在勤を命ずる	
外 務 省			
		勤を命ずる	
昭三八	六二四	大臣官房勤務を命ずる	
	七一	通商産業事務官に任命する	
		通商局勤務を命ずる	
三九	一一一	外務事務官に任命する	
		国際連合局政治課勤務を命ずる	
四三	四一	国際連合日本政府代表部在勤を命ずる	
		二等書記官を命ずる	
四六	七一五	大蔵事務官に任命する	
		主計局勤務を命ずる	
四八	七九	外務事務官に任命する	
		アジア局南東アジア第一課勤務を命ずる	

	五〇	一、二〇	國際連合局勤務を命ずる（軍縮室長）	
	五一	八、一六	在インドネシア日本国大使館在勤を命ずる	
			一等書記官を命ずる	
	五二	四、一	参事官を命ずる	
	五三	七、一〇	在スウェーデン日本国大使館に配置換する	
	五五	六、一	在インド日本国大使館に配置換する	
	五八	二、一	大臣官房在外公館課長に配置換する	
	六〇	一、三一	辞職を承認する	
		二、一	國際協力事業団職員に採用する	
			青年海外協力隊事務局長を命ずる	
六二	八、二〇		辞職を承認する	
外務省				
昭六二	八、二一		外務事務官（在オーストリア日本国大	
			使館）に採用する	
			参事官を命ずる	
			オーストリア国駐劄特命全權大使を補	
			佐し、在ウィーン國際機關の事務に従事	
			する期間大使の名称を与える	
平元	一、一六		大臣官房に配置換する	
二	一、五		辞職を承認する	
	六		國際協力事業団理事に任命する	

履 歴 書

本籍

おおわだ のり あき
大和田 恵 朗

旧姓名

昭和一二年六月七日生

年 号	月 日	任 免 賞 罰 等	序 名
昭三六	九二〇	外務公務員採用上級試験合格	
三七	三	東京大学法学部第二類卒業	
	四一	外務事務官に任命する	
		条約局勤務を命ずる	
	八一五	在ドイツ日本国大使館在勤を命ずる	
		外交官補を命ずる	
四〇	五一	三等書記官を命ずる	
外 務 省			
昭四二	八二一	経済局勤務を命ずる（総務参事官室）	
四四	一二七	経済局国際経済課勤務を命ずる	
四五	二九	条約局勤務を命ずる	
四七	五二	条約局国際協定課勤務を命ずる	
四八	五一	在オーストリア日本国大使館在勤を命ずる	
		二等書記官を命ずる	
	一〇一	一等書記官を命ずる	
五〇	七一	在ドイツ民主共和国日本国大使館在勤を命ずる	
		アメリカ局調査官に昇任させる	
五二	七一	経済局書記官に配置換する	
	九一六	経済局国際機関第二課長に配置換する	
	一六二八		

五六	四六	在イラク日本国大使館に配置換する
五八	七一	参事官を命ずる 在ベルリン日本国総領事館に配置換する
五九	九一	領事を命ずる 在ドイツ民主共和国日本国大使館に配置換する
六一	一一	参事官を命ずる ドイツ民主共和国駐箚特命全權大使を補佐しドイツ民主共和国に在勤する期間公使の名称を与える
六三	七一	在デュッセルドルフ日本国総領事館に配置換する
昭六三	七一	総領事を命ずる

外 務 省

履 歴 書

本籍

旧姓名

くに やす まさ あき
國 安 正 昭

昭和一三年一月二七日生

年 号	月 日	任 免 賞 罰 等	庁 名
昭三六	九二〇	外務公務員採用上級試験合格	
三七	三	東京大学教養学部教養学科卒業	
	四一	外務事務官に任命する	
		条約局勤務を命ずる	
	八一五	在スペイン日本国大使館在勤を命ずる	
		外交官補を命ずる	
三九	七二五	在アルゼンティン日本国大使館在勤を	
外 務 省			
		命ずる	
昭四〇	五一	三等書記官を命ずる	
四二	一二五	中南米・移住局中南米課勤務を命ずる	
	六一	中南米・移住局南米課勤務を命ずる(政	
		令第一一五号)	
四三	六一五	アメリカ局南米課勤務を命ずる(法律	
		第九九号及び政令第一六八号)	
四四	一二七	アメリカ局中南米第一課勤務を命ずる	
	七二五	国際連合局専門機関課勤務を命ずる	
四七	一一一〇	国際連合日本政府代表部在勤を命ずる	
		二等書記官を命ずる	
四八	一〇一	一等書記官を命ずる	
五〇	四一	在アルゼンティン日本国大使館在勤を	

			命ずる	
五二	七一五	アメリカ局中南米第二課長に昇任させ		
		る		
五三	二二〇	アメリカ局中南米第一課長に配置換す		
		る		
五四	九三	国際連合局科学課長に配置換する		
五六	一二〇	経済協力局経済協力第一課長に配置換する		
		する		
五七	七二二	経済局調査官に配置換する		
	一〇五	在ソヴィエト連邦日本国大使館に配置換する		
		換する		
		参事官を命ずる		
五八	一二一五	在フィリピン日本国大使館に配置換す		
		る		
昭五八	一二二八	在マニラ日本国総領事館に併任する		
		総領事を命ずる		
六一	一	フィリピン国駐劄特命全權大使を補佐		
		しフィリピン国に在勤する期間公使の名称を与える		
六二	七一	大臣官房外務参事官に配置換する		
		中南米局に併任する		
六三	八一	大臣官房審議官に昇任させる		
		中南米局に併任する		
平二	二二八	辭職を承認する		
	三一	東京都理事に任命する		
		外務長を命ずる		

履 歴 書

本籍

旧姓名

あら ふね きよ ひこ
荒 船 清 彦

昭和一三年九月七日生

年 号	月 日	任 免 賞 罰 等	庁 名
昭三六	九二〇	外務公務員採用上級試験合格	
三七	三	東京大学法学部第二類卒業	
	四一	外務事務官に任命する	
		条約局勤務を命ずる	
	八一五	在連合王国日本国大使館在勤を命ずる	
		外交官補を命ずる	
三九	七二〇	在ナイジェリア連邦日本国大使館在勤	
外 務 省			
		を命ずる	
昭四〇	五一	三等書記官を命ずる	
四一	八三	経済局スターリング地域課勤務を命ずる	
四四	一二七	欧亜局西欧第二課勤務を命ずる	
四六	九一六	在アメリカ合衆国日本国大使館在勤を命ずる	
		二等書記官を命ずる	
四八	一〇一	一等書記官を命ずる	
	二二	大臣官房勤務を命ずる	
四九	一一〇	大臣官房調査部勤務を命ずる	
	七一	大臣官房調査部企画課勤務を命ずる	
五一	一一一	大臣官房調査部勤務を命ずる	

五二	七一	大臣官房調査部（調査室長）に配置換
		する
五三	二六	欧亜局西欧第二課長に配置換する
五四	四二〇	在マレイシア日本国大使館に配置換す
		る
		参事官を命ずる
五七	二二〇	在連合王国日本国大使館に配置換する
五八	二一	在ドイツ連邦共和国日本国大使館に配
		置換する
六〇	六二六	大臣官房外務参事官に配置換する
		大臣官房領事移住部に併任する
六一	六二三	大蔵事務官（名古屋税関長）に転任さ
		せる
外 務 省		
昭六三	六一五	大臣官房付に配置換する
	〃	外務事務官（大臣官房審議官）に転任
		させる
平 元	二一〇	国際連合局に併任する
二	一四	在ロス・アンジェルス日本国総領事館
		に配置換する
		総領事を命ずる

閣 議 説 明 メ モ

閣議日 5月26日(火)

発令日 5月27日(水)

特命全権大使に任命する

(1) ハンガリー国駐節を命ずる

外務事務官(大臣官房審議官)

堤 功 一

堤 功 一 → ハンガリー国駐節
関 栄 二
4/5/10 命帰朝

(2) ナイジェリア国駐節を命ずる

国際協力事業団理事

数 原 孝 憲

数 原 孝 憲 → ナイジェリア国駐節
黒河内 康
4/5/10 命帰朝

(3) クウェイト国駐節を命ずる

外務事務官(在デュッセルドルフ日本国
総領事館総領事)

大 和 田 恵 朗

大和田 恵朗 → クウェイト国駐節
黒川 剛
4/4/24 帰国
4/5/13 免本官

(4) スリ・ランカ国駐箚を命ずる
東京都（外務長）

國 安 正 昭

國安 正昭 → スリ・ランカ国駐箚
新田 勇
4/5/10 命帰朝

(5) ニカラグァ国駐箚を命ずる
外務事務官（在ロス・アンジェルス日本国
総領事館総領事）

荒 船 清 彦

荒船 清彦 → ニカラグァ国駐箚
小西 芳三
4/1/17 免駐箚
4/3/3 免本官